

# 中小企業が活躍するには

- I. 社会人のリカレント, リスキリング
- II. 中小企業の調査, 分析
- III. マインドセットを変える

学長 橋本洋志 [https://researchmap.jp/captain\\_hashimoto](https://researchmap.jp/captain_hashimoto)

新たな価値を  
創り出せる人材が必要

# I. 社会人のリカレント、リスキリング

## 社会人が産技大で学ぶ意味

### リカレント教育

職業人を中心とした社会人に対して学校教育の修了後、  
いったん社会に出た後に行われる教育のこと

生涯学習審議会 平成4年  
答申より

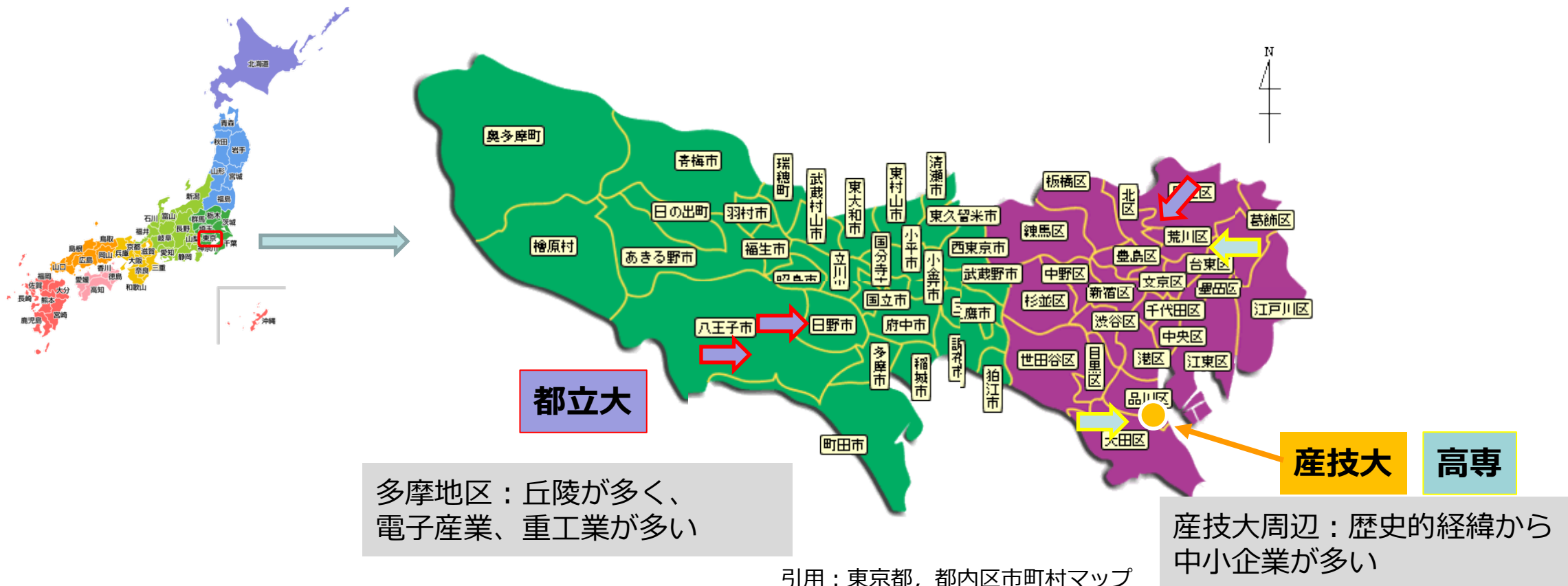
### リスキリング

新しい職業に就くために、或いは、今の職業で必要とされるスキルの  
大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する／させること

経済産業省  
デジタル時代の人材政策  
に関する検討会  
石原委員資料より

# 東京都公立大学法人

- 東京都立**産業技術**大学院**大学**（22歳～） **専門職**大学院
- 東京都立**大学**（18歳～）
- 東京都立**産業技術**高等**専門**学校（15歳～）



# 専門職大学院、設立趣旨と使命

## □ 設立趣旨

専門職大学とは異なります

- **専門職大学院とは（文部科学省）**：科学技術の進展や社会・経済のグローバル化に伴う、社会的・国際的に活躍できる高度専門職業人養成へのニーズの高まりに対応するため、高度専門職業人の養成に目的を特化した課程
- **教育目標**： 本学は、専門的知識と体系化された技術ノウハウを活用して、新たな価値を創造し、産業の活性化に資する意欲と能力を持つ高度専門職業人の育成を目的とする。

## □ 本学の主な使命

- 東京の産業振興に資する高度専門職業人（プロフェッショナル）の育成
- 産業振興にかかわるシンクタンク機能
  - 都内、各種組織や機関との連携：産技研センター，自治体，公的機関，金融機関
  - 都内中小企業、島しょ部などの産学や学びの活性化
  - 海外機関との交流（ASEAN，中国，中欧，アフリカ，他）

# 運営諮問会議 ～産業界との連携～

## □役割

- 産業界からの人材育成の視点、要望などを述べる。
- 教育課程連携協議会（専門職大学院の規定）の役割をも果たす



# 多様な人材の受入れ ⇒ 入試の工夫

## □7つの入り口

実績＋獲得獲得能力の立証

女性枠

- ①一般、②社会人特別、③自己推薦
- ④企業推薦（自費がほとんど）、⑤キャリア再開発（信金の奨学金）
- ⑥高専専攻科、⑦科目等履修生

## □アドミッションポリシーの重視

- 筆記試験点数に依らない選抜
- 自身の知識、スキル、業績を示す（面接・口頭試問でこれらの確認と評価）
- エッセイ（本学への適性を見る、例：リーダーシップとは）



アドミッション  
ポリシー

入学生の資質

入学

カリキュラム  
ポリシー

学習の過程

修了

ディプロマ  
ポリシー

輩出する  
人材像

# 入学生の属性

## □ 学生の約 8 割が社会人

- **大手企業**：NTT東日本、日本IBM、東芝、ソニー、明電舎、富士通、本田技研工業、三菱UFJ銀行、電通、野村総合研究所、三菱重工業、東急電鉄、他
- **中堅企業**：サービス産業系、IT系、モノづくり系、流通産業系、自治体、他
- **中小企業**：デザイン系、IT系（スタートアップ志向含む）、運送業、他

## □ 出身大学

- 東京大学、京都大学、大阪大学、名古屋大学、東京工業大学、筑波大学、神戸大学、早稲田大学、慶応義塾大学、東京都立大学、東京理科大学、他
- 入学生の中には、既に**修士号**、**博士号**を有しているものがある
- 実務実績が十分にある人には、別途、応募資格あり（文科省規定に基づく）

## □ 修了生の進路

- 所属企業内でステップアップ、または、新規事業所・部を任される
- 事業継承、スタートアップ

# 入学生の特徴

## □背景

- ある特定分野では**教員よりもプロフェッショナル**である
- **20代の教育だけでは**、活躍するのに不十分さを強く感じている
- 知識・スキルの獲得とともに、**本学で人脈を広げたい**という希望が多くある

## □真剣な学びの姿勢

- 修士号、博士号を既に有している学生がいる
- 自分の時間とお金とキャリアをかけて、本学で学ぶため、**真剣**
- 役に立たない授業に対して、率直な批判と改善を求める

*Background*

学生それぞれの背景

<https://youtu.be/mjHD27a12Iw>

<https://youtu.be/pqvLfgmeWb0>



# II. 中小企業の調査, 分析

## 東京都産業労働局

### 東京の中小企業の現状

東京の中小企業の多様な実態を経営活動の視点から総合的に調査分析し、その経営課題、振興課題を明らかにし、東京で経営を維持発展していくための指針となるように作成している。

調査結果	内容
令和3年度	製造業編 全文はこちら <a href="#">📄</a>
令和2年度	流通産業編 全文はこちら <a href="#">📄</a>
令和元年度	サービス産業編 全文はこちら <a href="#">📄</a>

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/toukei/chushou/genjyou/>

### 中小企業 統計・調査

#### 調査

- ▶ 中小企業の景況調査
- ▶ 東京の中小企業の現状
- ▶ 東京都業種別経営動向調査
- ▶ 消費税等改正にかかる都内中小企業の状況調査報告書（平成25年度）
- ▶ 都内中小企業の技術動向に関する調査報告書（平成25年度）（3MB） [📄](#)

<https://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.lg.jp/toukei/chushou/>

# 大まかな特徴

# ～分析結果～

## 縮小傾向の企業

- 真面目／実直一筋（だけ）
- アンテナが小さい（他業種や他分野との付き合いが少ない）
- 製品／商品開発の度合いが少ない
- 従業員の成長に関わる活動が少ない
  - コミュニケーション、学習、働き方改善等
- 会社マネジメントがうまくない
  - 要素：コスト／時間管理、製造過程、顧客満足度等
- 後継者育成がうまくいっていない



内向き、閉鎖的、  
夢や希望を与えていない、  
顧客の満足度に関心がない

## 時代の変化に適応している企業

- 左側の項目がポジティブな方向に向かっている



外向き、他者との連携、  
夢や希望を与えている、  
顧客の満足度を分析している

# III. マインドセットを変える

「マインドセット」とは、確立された一連の態度、特に特定の集団の社会的または文化的価値観の典型とみなされるもの、人の見通し、哲学、または価値観、（現在はより一般的に）心の枠、態度、（および）性質」[1]のことであり、人の世界観や人生の意味に関する信念から生じることもある[2]。(Wikipediaより)

[1] OED Online. Oxford University Press. March 2022.

[2] [What is a Worldview?](#)

簡単にいうと、個人または集団の従来からある一定化された観念、考え方をいう。

「ベンチャー」とは、日本では、（大企業なら手を出したがるような）冒険的・野心的な事業を言うことが多い。ただし、英語圏の人間からは、ベンチャーは「当たって砕ける」のようなことを指すことが多いため、この言葉の意味は日本独特のようである。「ベンチャー」の意味に相当する用語は、英語圏では「スタートアップ」と称することが多い。

ベンチャーという用語は、

- 夢がある, または, ワクワクする内容 ⇒ **人は前向きになれる**
- **拡がり**があるもの（**マーケット、顧客、社会的意義、新価値など**）
- 顧客満足度を高める期待が大きいもの（**顧客ニーズの把握**）

# マインドセットを変える



一例を次に

**書名**：ミッション・エコノミー 国×企業で「新しい資本主義」をつくる時代がやってきた  
**出版社**：ニュースピックス (2021/12/22)  
**著者**：マリアナ・マツカート、経済学者、EU、南アフリカ、バチカンなど各国政府の経済アドバイザー、および米民主党のアレクサンドリア・オカシオ=コルテスら若手有力議員のブレーンを務める。ビル・ゲイツは助言を求めて彼女をシアトルに招いている。  
2020年、WIRED誌「資本主義の未来を築くリーダー25人」(Amazon参照)

# 人々のマインドセットを変えた例

## □ アポロ宇宙計画（1961～1972, 月面着陸計画）

- 「月面に人を送り込む」という目標が掲げられた
- そのための莫大な国家予算が投入された
- しかし、明確または具体的なメリットや目標は示されず、

当然のように、次の声が至る所から、かつ、大きく、沸き起こった

**このような成果が見えないものより、困窮家庭にもっと予算配分を！**

J.F.ケネディ大統領（当時）は、こう答えた。

「あくまでも信念とビジョンに基づく計画だと考えている。この先にどんなメリットが待っているのか、今はわからない。」

このようなトップの考え方は、企業などでは受け入れられないものである。  
そして、大衆のマインドセットも、あまり変わらなかった。

人々のマインドセット  
を変えたものは、  
1枚の写真だった

**タイトル:「地球の出」**  
「世界を変えた100枚の写真」に  
選ばれた

citation:

[https://ja.wikipedia.org/  
wiki/地球の出](https://ja.wikipedia.org/wiki/地球の出)

# 人々のマインドセットは変わった

**効用：**  
高い目標 ⇒ 大きなやりがい ⇒ 想像力を掻き立て ⇒ 最善の努力 ⇒ 連鎖反応

## 産み出された技術：

通信技術, 望遠鏡, ロケット技術, 半導体, コンピュータ, この他に

- 浄水システム：安全な水を産み出す（大腸菌, レジオネラなどを除去）  
⇒ 食品, 衣料
- 酸素マスク：密閉度, 酸素供給  
⇒ 消防士, 潜水士につながる

さらに, プロジェクトマネジメントシステム, システム工学, システム制御など

**イノベーションが生じ ⇒ 豊かな生活享受, 雇用の創出**



「提供 つくば科学万博記念財団」  
<https://www.tsukuba-sci.com/cms/?p=9029>

# 申請書


効用（メリット）：誰に（個人、企業、社会？）

実績（過去）：

見通し（outputと未来）：

提案商品・製品を世に出すことで

⇒ その拡がりは？ （マーケット、顧客、社会的意義、新価値など）



存分にお書き  
ください！



# ご清聴ありがとうございました。

- 東京都ベンチャー技術大賞の質問 ⇒ 本日の事務局、他
- 産技大への質問 ⇒ 社会連携係、e-mail:[opi@aiit.ac.jp](mailto:opi@aiit.ac.jp) , tel:03-3472-7833